

事務事業評価シート(平成25年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
31425	浄配水施設耐震化事業	建設水道課	上水道工務係	小野 耕一	山田 隆	
		一次評価年月日	平成 26 年 6 月 13 日	連絡先(内線)	2168	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input type="checkbox"/> 一般	<input checked="" type="checkbox"/> 特別	9124	湯舟PC配水池更新事業	
		<input type="checkbox"/> 一般	<input checked="" type="checkbox"/> 特別	9125	平出PC配水池更新事業	
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)		3章	安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり
		節	(コード選択)		1節	地域基盤整備
		項[基本施策]	(コード選択)		4項	上水道事業の推進
目[主な施策]		(コード選択)		2目	施設等の計画的な維持・更新	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第五次行政改革大綱	<input checked="" type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他	
事務期間	(開始)	21 年度 ~ (終了予定)	年度	<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

辰野町上水道、小野簡易水道の給水区域全家庭

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

各施設を計画的に耐震診断を実施し、耐震化の必要な施設については耐震化工事を実施する。その結果、全給水家庭に水道水を安定的に供給するとともに、地震発生による被災を防ぐ。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	耐震診断
2	補助事業など財政面を考慮した優位事業の検討、財源の確保、耐震化基礎調査、基本計画、基本設計、測量、詳細設計(耐震性を有さない場合)
3	耐震化工事
4	耐震化の情報の公表

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	35	年度(見込み)
① 指標名	配水施設耐震診断実施率	%	57	57	68	0.84	100
① 説明	診断実施の進捗により、耐震性の有無が判明	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	耐震診断済+耐震性保有配水池容量/上水道、小野簡水配水池総容量				
② 指標名							
② 説明		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等					

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。 [Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	40	年度(見込み)
① 指標名	配水施設の耐震化率	%	29	29	29	1.00	100
① 説明	全配水池容量のうち、耐震性を有する配水池容量	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	耐震性保有配水池容量/上水道、小野簡水配水池総容量				
② 指標名							
② 説明		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等					

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+② (千円)		平成23年度決算	平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度見込み	
		120,536	330,748	52,791	17,547	
対前年比 %		/	274.4	16	33.2	
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		36,484	97,930	0	0	
B) 一般財源(税金)		84,052	232,818	52,791	17,547	
①事業費 (千円)		116,367	325,517	47,628	13,000	
対前年比 %		/	279.7	14.6	27.3	
②人件費の概算 (千円)		4,169	5,231	5,163	4,547	
対前年比 %		/	125.5	98.7	88.1	
		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費	
		/	/	/	/	
町職員(正規職員)		0.00 0.04 0.00 0.00 0.04 0.00 0.41 0.25 0.33 0.33 0.41 0.33 0.74 0.74 0.66	4,169	5,231	5,163	4,547
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)				
		0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	0	0	0	0

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果		
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある	B 変化していない	住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 災害発生時
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	A	A 町が主体となる必要がある	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要	
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である	B 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	D 必要性がない
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください	
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している	B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A 期待したとおりの成果があった	B 概ね期待したとおりの成果があった	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	A	C 期待したほどの成果が得られなかった	D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	
	8. 受益者負担は適切ですか	B	A すでに実施している	B 今後は可能性がある	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください
公平性	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性	C	C 今後も可能性はない	D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
	その他	C	A 余地なし	B 当面は余地なし	C 一部余地あり

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
平成26年度は、樋口配水池耐震診断と井出の清水配水池耐震化基本設計、駒沢浄水場改修基本計画を策定する。	〔反映内容〕 樋口配水池耐震診断、井出の清水配水池耐震化基本設計業務委託、駒沢浄水場基本計画業務委託

(8) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

B	A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。 ※具体的な実施内容をお書きください
	井出の清水耐震化基礎調査の実施

(9) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。 <input type="checkbox"/> をチェック
安定した水の供給に不可欠な事業。 アセットマネジメント手法を取り入れながら、順次耐震化していく。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

a 上記 a~e を選択